

ローザンヌ国際バレエコンクール
コンクールの概要
COMPETITION PROCEDURE

目次

第1段階 医療関係資料の提出	2 ページ
第2段階 ビデオ選考	2
1 フォーマット	2
2 ビデオファイルの収録内容	3
3 ビデオ選考用の映像撮影時の服装	4
4 申し込み締め切り	4
第3段階 ローザンヌでのコンクール本選	5
1 選考 - 審査員へのプレゼンテーション	5
2 クラス・コーチングセッション・面接	5
3 決選	6
4 ローザンヌでのコンクール本選期間中の服装	6
バリエーション	7
1 クラシックバリエーション	7
2 コンテンポラリーバリエーション	7



第1段階： 医療関連資料の審査 MEDICAL RECORD EVALUATION

コンクール参加希望者は医療関連資料に必要な事項を全て記入し 2022 年 9 月 30 日までに提出する。記入した資料は**オンラインの登録フォーム** (registration form) より**アップロード**する。

ファイルネームは参加者のフルネームを以下の順で作成する；

氏 (LAST NAME 大文字) 名 (First name 小文字) 例: LAST NAME First name

医療関連資料については以下の項目について全て記入して提出すること。ローザンヌ国際バレエコンクールの公式の記入フォームのみ受理される。記入フォームは www.prixdelausanne.org から、オンラインで入手する。

- Growth Diagram 成長過程における身長及び体重のデータ
- State of Health 健康状態に関するアンケート
- Eating Attitude Test 食生活に関するアンケート

顔写真（化粧無し）と全身の写真（女子：素足、タイト着用は自由、レオタード着用 / 男子：素足、タイトなショーツ、シャツは無し）を、医療関連資料に加える。編集をした写真は、認められない。用意する写真については、ローザンヌ国際バレエコンクールのホームページに掲載される推奨例“Examples”を参照すること。

***上記3つの資料全てに、医師の詳細な連絡先、署名、及び公式な印（公印）が押してある事を確認すること。**

提出資料に記された内容に健康上の問題を示している可能性がある場合、参加希望者がビデオ選考、及びコンクール本選に参加できるか否かについては、ローザンヌ国際バレエコンクールのコンサルタント医師に決定の権限がある。

第2段階： ビデオ選考 VIDEO SELECTION

ローザンヌ国際バレエコンクール参加希望者は、当コンクールのホームページ (www.prixdelausanne.org) からオンライン登録を行い、**稽古場での自身のクラシックバレエのエクササイズと、コンテンポラリーのアンシェマン、もしくはバリエーション**を、ビデオファイルに収録してオンラインで当コンクール事務局に送付する。

(1 件のビデオファイルに 1 人のみ収録する)

ビデオファイルは下記の全事項を満たしていなければならない。何らかの不備があった場合は、選考委員会に選考対象から除外する権利がある。

ローザンヌ開催の当コンクール本選出場へ選出された参加者のビデオ選考用のビデオは、当コンクールのパートナー提携にあるスクール、カンパニーのディレクターがネットワーキング・フォーラムのプラットフォームでローザンヌでのコンクール期間中、及び以降に閲覧が可能となる。

1. フォーマット

- 収録媒体は、ビデオファイルのみ。ビデオファイルがアップロードできない場合は、registration@prixdelausanne.org宛てに問い合わせること。
- 参加者のフルネームを含むビデオファイルネームを入力すること。
氏(LAST NAME 大文字) 名 (First name 小文字) 例: LAST NAME First name
- 参加者を匿名で審査するため、氏名、スクール名、年齢等の個人情報を映像画面上に**記録しないこと**。
- **所属スクール名がビデオ映像内に映り込まないこと**。



- 撮影の背景は可能な限り ロゴ、スクール名、ポスター等が無い状態にすること。
- 録画した画質・音質が良好であるか確認してからアップロードすること。
- 画像の安定の為に三脚を使用しての録画を推奨。カメラの設置位置は固定したうえでダンサーの動きを追うようにする。ズームイン、ズームアウトの機能を使ってはいけない。ダンサーの全身が常に画面に入る用に撮影する。
- **ダンサーが最も良く見える角度にカメラを設置すること。**バーワークについては、バーに対して斜め前のアングルから撮影、センターワークはスタジオ正面側から撮影する方法を推奨。 ※ホームページ上の推奨例 “Examples”を参照すること。
- **ランドスケープモード（横長）、フルスクリーンもしくはワイドスクリーンの比率で撮影すること。**可能であれば **HD(高画質) MPEG-4** の使用が望ましい。
- 日中に窓に面して行う撮影は避けること。
- スタジオ内の照明をフルに使用して撮影すること。
- **映像と別に音声を収録して編集してはならない。**
- 教師の声が聞こえてはならない。
- 撮影は数日、数週間に渡って行うのではなく一気に行うこと。画像の編集は認められない。
- **ビデオファイルの収録容量が 250MB を超えないこと。**高画質の映像が望ましい為、“mpeg streamclip”等のオンライン上のフリー圧縮ソフトを使用しても良い。

2. ビデオファイルの収録内容

提出するデジタルビデオファイルの録画内容は約 15 分とする。参加者の芸術性、音楽性、技術力を判断できるものであり、最初から最後まで全身を撮影したもので、**以下3つのシーンを含まなければならない。**（ダンスは表現の手段であることをよく理解し、テクニックのみに執着した内容にならないよう留意すること。）

2. 1 バーレッスン（トータル5分以内）

すべて同じ側のエクササイズを、**片側のみ**撮影する。

バーを背にした状態で立ち、1番からのウォーミングアップからスタートする。足首から下の部分の構造がよく見えるよう、素足で行う（タイツ着用のこと） ※ホームページ上の推奨例 “Example”を参照。

ウォーミングアップに続いて男子も女子もソフトバレエシューズを履いて、以下の内容を含むバーレッスンをを行う。

- プリエ
- タンデュ
- アダージオ（バットマン・ラン (Battements Lents)、デヴロツベのいずれか、または両方を含む)
- グラン・バットマン

2. 2 センターワーク

- ピリエット・アンデオールとアンデダンのコンビネーション（ソフトバレエシューズ着用）
- アダージオ（ソフトバレエシューズ着用）
- アレグロのコンビネーション
 - 小さなジャンプとバットウリー（ソフトバレエシューズ着用）
 - アッサンブレ、ジュテ、シッソヌなどを含むミディアムサイズのジャンプのコンビネーション（ソフトバレエシューズ着用）
 - 右回りと左回りのトゥール・アン・レール（男子のみ）
- トウシューズ着用でのエクササイズ（女子のみ）



- ウォーミングアップのエシャッペ、ルティレ、
- アンデオールとアンデダンのダブル・ピルエット
- グラン・アレグロ（使用音楽は32～64小節）
 - 女子はトゥシューズを着用し、アンシェヌマンにスタジオを斜めに進行するターンを含めること。
 - 男子はアンシェヌマンに、カプリオール、アントルシャ・シス、ダブル・トゥール・アン・レールを含めること。

2. 3 コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーション（2分以内）

- ローザンヌ国際バレエコンクールの**課題バリエーション以外**のものであり、クラシックバレエのテクニクとは違った身体表現を示せる内容であること。
- 小道具の使用は不可
- コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーションを含まないデジタルビデオファイルは選考の対象にならない。
- 舞台上で上演されたパフォーマンス等の録画を抜粋したものは**受理されない**。

3. ビデオ選考用の映像撮影時の服装

背景と服装の色のコントラストに気をつけること。（例：白い背景の前で撮影する場合には、白いレオタードを着用しない。黒い背景の前で撮影する場合には、黒いレオタードを着用しない。）

アクセサリ、宝飾類の着用は不可。

3. 1 バーレッサンとセンター

男子：

- 濃い色のタイツ、身体にフィットしたシンプルなTシャツ（色は自由）を着用。
- カットオフタイツ、レッグウォーマー、ゆったりしたTシャツの着用は不可。

女子：

- 白もしくはピンクのタイツ、袖なしのシンプルなレオタードを着用（色は自由、柄は無し）。
- スカート、練習用チュチュ、レッグウォーマー、ゆったりとしたTシャツの着用は不可。

3. 2 コンテンポラリーのアンシェヌマンもしくはバリエーション

男子・女子： 裸足、ソフトバレエシューズ、もしくは足の裏を保護するための
ニュ・ピエ（Nu-pieds）から選択

4. 申し込み締め切り

4. 1 ビデオ選考への登録申し込みについて

◇医療関連資料の提出は、**2022年9月30日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に必着のこと**。

◇ビデオ選考参加のための登録資料、登録料175スイスフランは**2022年9月30日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に必着のこと**。

◇ビデオファイルは**2022年10月14日までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局宛に必着のこと**。



この日付以降に到着した医療関連の資料・登録資料・ビデオファイルは審査対象にはならない。

選考委員会により、ビデオファイルを送付した応募者の中から**最大80名**が選抜される。

選考後の決定変更は一切行われぬ。ビデオ審査、及び医療関連資料の審査の結果、**選抜された参加者は、**

2022年10月27日までにその旨の通知を受け、2023年1月29日（日）から2月5日（日曜日の朝）までローザンヌ、ポリーユ劇場で開催されるコンクール本選（第3段階）に参加する。

4. 2 第3段階（選考、決選。ネットワーキング・フォーラム）参加の登録

選抜された参加者は、ローザンヌでのコンクール本選への二次登録資料と参加費200スイスフランをローザンヌ国際バレエコンクール事務局宛に送付する。**最終期限は、2022年11月18日。**

第3段階 ローザンヌでのコンクール本選

参加者は、2023年1月29日（日）朝、スイス、ローザンヌのポリーユ劇場に集合する。受付時間については、ビデオ選考後に連絡される。

参加者は年齢別・性別の4グループに分けられる。

ジュニア（グループA）：2006年2月5日から2008年2月4日生まれ*

シニア（グループB）：2004年2月5日から2006年2月4日生まれ*

***前回の2022年ローザンヌ国際バレエコンクール本選の出場者として選ばれたものの、新型コロナウイルス拡大の影響を受けて辞退をしたダンサーは再度申しこむことができ、このケースでの参加資格の生年月日は2003年2月6日～2007年2月5日とする。2度の登録料を支払う必要があり、新しくビデオを提出する必要がある。該当するダンサーは登録フォーム（registration form）を送信する前に registration@prixdelausanne.org 宛に、前回、コロナウイルスの拡大の影響で辞退した旨をメールで連絡すること。**

1. 選考 - 審査員へのプレゼンテーション < 5日間 >

月曜日から木曜日

審査員は、クラシックとコンテンポラリーのクラスを観察後、採点する。クラシッククラスの終わりとコンテンポラリークラスの終わりにアンシェヌマンの稽古がある。

金曜日

参加者は、クラシックバリエーションとコンテンポラリーバリエーションを舞台上で公開発表し、審査員はその採点を行う。

終了後、審査員は全5日間の審査を考慮し、決選への進出者を最大20名選抜する。

審査員は、技術的、身体的レベルが不十分と判断された参加者に対し、コンクール参加の許可取り消しをいかなる時にも申し渡すことができる。



2. クラス、コーチングセッション、面接

◇ローザンヌにおけるコンクール本選の期間中、全参加者は：

- 毎日バレエクラスを受ける。
- コンテンポラリーのクラスを受ける。
- クラシックバリエーションとコンテンポラリーバリエーションのコーチングを受ける。

◇決選に選拔されなかった参加者は：

- 審査員との個人面接でフィードバックを受ける。
- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーのディレクターが見学するバレエクラスに参加する。
- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーからのオファーがあった場合、そのディレクター、もしくは公式代理人との個人面接することができる（家族もしくは付き添い教師の同席可）。ネットワーキング・フォーラムでは、ローザンヌ国際バレエコンクールが当コンクールの提携スクール及びカンパニーのみとの面接をアレンジする。

◇スカラシップ賞、プロ研修賞に入賞しなかったファイナリストは：

- ローザンヌ国際バレエコンクールとパートナー提携にあるスクール及びカンパニーからのオファーがあった場合、そのディレクター、もしくは公式代理人との個人面接をすることができる（家族もしくは付き添い教師の同席可）。ネットワーキング・フォーラムでは、ローザンヌ国際バレエコンクールが当コンクールの提携スクール及びカンパニーのみとの面接をアレンジする。

3. 決選 FINAL

土曜日

ファイナリストは、舞台上でクラシックバリエーションとコンテンポラリーバリエーションを公開発表し、審査員はその採点を行う。その後、審査委員会は、ローザンヌ国際バレエコンクール受賞者を選出する。

4. ローザンヌでのコンクール本選 開催中の服装

◇1～4日目（月曜日・火曜日・水曜日・木曜日）

クラシックバレエクラス及びコーチングセッション

■女子：

- ・ 袖なしのシンプルなレオタード（柄無し）、ピンクのタイツ、ソフトバレエシューズ、トウシューズ（リボン付き）
- ・ 宝石類、ヘアアクセサリは不可。
- ・ クラシックバリエーションのコーチング・リハーサルでのリハーサル用チュチュの着用可。
- ・ コンテンポラリーバリエーションのコーチング、リハーサルでのスカートの着用可（振付上必要な場合）。
- ・ 配布されるゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

■男子：

- ・ 身体にフィットしたシンプルなTシャツ（色は白か黒）もしくはレオタード（色は白か黒）、黒いタイツ、白いソックス、白いソフトバレエシューズ。
- ・ 配布されるゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

※ホームページ上の“Example”を参照。



コンテンポラリーダンスのクラス及びコーチングセッション

■女子：

- ・ **黒いフットレスタイツ**（足首丈）、レオタード着用。
- ・ 足の裏を保護するためのニュ・ピエ（Nu-pieds）を着用してもよいが、必須ではない。
ソックスの着用推奨。
- ・ **ヘアスタイル**は、ポニーテール推奨。
- ・ 宝石類、ヘアアクセサリは不可。
- ・ ゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

■男子：

- ・ 黒いフットレスタイツ（足首丈）、身体にフィットしたシンプルなTシャツ(色は白か黒)を着用。
- ・ 足の裏を保護するためのニュ・ピエ（Nu-pieds）を着用してもよいが、必須ではない。
ソックスの着用推奨。ゼッケンを身体の前と後ろに付ける。

コンテンポラリークラスでは、床でローリングをするケースに備えてゼッケンを練習着に縫いつけることを推奨。

◇5日目 & 決選（金曜日・土曜日）

- クラシックバリエーション：参加者が各自用意した衣裳を着用。選択したバリエーションに適しているシンプルな衣裳が望ましい。審査の対象はダンサー自身の可能性であり、衣裳ではない。
- コンテンポラリーバリエーション：2023年ローザンヌ国際バレエコンクールのコンテンポラリーバリエーションの公式ビデオでダンサーが着用している衣裳に近いものを用意すること。

バリエーションについて

ローザンヌで開催されるコンクール本選に向けて、ビデオ選考通過者は、ソロ2作品（クラシックバリエーションとコンテンポラリーバリエーション ※年齢別のグループごとに指定されたバリエーションのリストからの選択）を準備する。

バリエーションは、2022年10月27日までにローザンヌ国際バレエコンクールのホームページにビデオ選考の結果と同時に発表される。

クラシックバリエーションに使用する曲は、ローザンヌ国際バレエコンクールのホームページ上の公式ミュージックファイルからダウンロードができる。当コンクール指定以外の音源の使用は認められない。

5. クラシックバリエーション

参加者は、性別・年齢グループ別（ジュニア/シニア）に発表されたクラシックのバリエーションから1作品を準備する。バージョンは参加者が選択する。技術的、様式的レベルがそのバリエーションにふさわしいものであるよう、国際的に認知されているバレエカンパニーのレパートリーのバージョンであることが望ましい。



6. コンテンポラリーバリエーション

参加者は、性別・年齢グループ別（ジュニア／シニア）に発表されたコンテンポラリーのバリエーションから1作品を準備する。

バリエーションは、コンクール公式ミュージックファイルに納められた音楽を使用し、コンクール公式ビデオファイルに納められたバージョンを発表しなければならない。振付け・音楽の変更は一切認められない。

出場者はローザンヌ国際バレエコンクールのコンテンポラリーバリエーションの振付家からその作品の個人的な指導を受けてはいけない。またその振付家が同じスクールで活動、もしくは指導をしている場合その振付家のバリエーションを選択してはいけない。

当コンクール終了後、当コンクールのコンテンポラリーバリエーションの披露を希望する参加者は、「コンクール参加要項」(Rules and Regulations)の [12](#) を参照すること。

この「コンクールの概要」(COMPETITION PROCEDURE)は、「コンクール参加要項」(Rules and Regulations)の一部を成すものである。